

令和6年度 土木部職員研修 「橋梁点検研修」実施要領

1 研修目的

近年、国土交通省では、高度経済成長期に集中的に整備された社会資本ストックの老朽化対策を重点施策としており、早急な取り組みや対応などを地方自治体へ求めている。

本研修では、橋梁点検の概要や進め方などを学ぶとともに、橋梁点検や橋梁長寿命化修繕計画策定を行う上での留意点等について、解説や演習などを通じて知識を習得し、行政機関の土木技術職員として橋梁長寿命化のための能力を向上させるもの。

2 主催

宮城県、公益社団法人宮城県建設センター

3 対象者

県及び市町村の橋梁点検等、道路管理に携わる土木関係部署に所属する職員。
受講希望者が定員を超過した際には、優先順位を参考に人数調整を行う。

4 募集定員 50名（県、市町村）

5 実施期間

令和6年10月28日（月）午前10時00分から 午後4時30分まで

6 研修場所

フォレスト仙台「第2フォレストホール」 仙台市青葉区柏木一丁目2番45号
<https://www.forestsendai.jp/aboutus/map>

7 研修内容

カリキュラム（別紙-1）のとおり

8 研修旅費

職員等の旅費に関する条例等の定めるところにより、各研修生の所属において研修旅費を負担する。

9 準備するもの

・筆記用具、テキスト、ネームプレート 等

テキストは研修3日前までに、県職員へはポータル共有フォルダへ保存、市町村職員へは建設センターから申し込み担当者へデータ送付するので、各自印刷の上、当日持参すること。

【ポータル保存場所】全庁共有／03 所属別／09 土木部／00020 事業管理課／

R6 研修関係資料 無断転載厳禁／20241028 橋梁点検研修

10 その他

- (1) 研修当日は、開始15分前までには集合し、時間内に受付を済ませること。
- (2) 研修にあたっては、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 筆記用具・テキスト・ネームプレートは、各自持参すること。
- (4) 駐車場はありませんので、公共交通機関等のご利用をお願いします。
- (5) 欠席、遅刻、早退の場合は、様式第1号により報告すること。

◇当日の遅刻・欠席について

開催時間前に必ず下記へ連絡してください。事業管理課への連絡は不要です。

県:道路課 市町村道班 022-211-3155

市町村:(公社)宮城県建設センター総務企画部 総務課 022-263-1432

<研修場所>

フォレスト仙台「第2フォレストホール」 仙台市青葉区柏木一丁目2番45号

<https://www.forestsendai.jp/aboutus/map>



令和6年度 土木部職員研修「橋梁点検研修」

カリキュラム及び研修場所

研修日程：令和6年10月28日（月）

研修場所：フォレスト仙台【第2フォレストホール】

9/27時点

月日	時間	科目	講師	備考
10 月 28 日	9:30～10:00	受付		0:30
	10:00～10:05	オリエンテーション	土木部道路課	0:05
	10:05～10:10	開講の挨拶	土木部道路課 技術副参事兼総括課長補佐 佐藤 智宏	0:05
	10:10～11:10	1. 橋梁点検の基礎 ・橋梁点検の目的 ・橋梁の構造 ・損傷の種類と評価区分 ・点検調査作成の基本（要素番号、損傷図の書き方） ・健全性の診断と長寿命化修繕計画の関係 ・新技術の活用	公益社団法人宮城県建設センター 計画管理部 計画調査課 課長補佐 笠原 裕正	1:00
	11:10～11:20	～休憩～		0:10
	11:20～12:00	2. 道路橋定期点検要領の改訂 ・定期点検要領の改定の概要 ・健全性診断のための技術的評価 ・健全性診断のための記録の構成 ・質疑・応答	土木部道路課 技術主幹 氏家 尚宣	0:40
	12:00～13:00	～休憩～		1:00
	13:00～14:20	3. 動画等による現地点検の実践 <撮影箇所> ・富谷市内橋梁『桜川橋』	公益社団法人宮城県建設センター 計画管理部 計画調査課 課長補佐 笠原 裕正	1:20
	14:20～14:30	～休憩～		0:10
	14:30～15:50	4. 点検結果の記録と橋梁点検基礎【演習】 ・記録表作成の演習 ・橋梁点検基礎演習など ・質疑・応答	公益社団法人宮城県建設センター 計画管理部 計画調査課 課長補佐 笠原 裕正	1:20
	15:50～16:00	～休憩～		0:10
	16:00～16:30	5. 宮城県からの最近の話題 ・道路メンテナンス補助について ・新技術の活用事例について	土木部道路課 技術主幹 氏家 尚宣	0:30
16:30	閉講（アンケート記入等）	土木部道路課		

※カリキュラムは都合により変更することがあります。

◎建設センターからの連絡事項について

本研修は宮城県土木部と共催研修のため、実施要領、研修日程等を確認の上、下記のシステムに『**申込書 Excel ファイルを添付する**』方法のみで申込んでください。

【申込先及び問合せ先】 令和6年10月17日（木）13時必着

担当：公益社団法人宮城県建設センター 総務企画部 総務課 企画研修係
(TEL：022-263-1432)

< 申込み方法 > 申込方法は、『**研修会申込情報管理システム**』のみとなります。

- ① 各団体において取りまとめの上、ホームページ <http://www.m-ctc.com/> から『研修会申込情報管理システム』にアクセスし【様式1】を使用して申し込む。
- ② 複数名希望の場合、優先順位を記載する。

○申込書記載内容は、下記のとおりです。

<研修会受講者>					名	複数名を申込み場合、入れてください			
No.	市町村コード等	市町村名	所属部	所属課	職名	氏名	優先順位	備考(※)	
記載例	1	206	白石市	建設部	建設課	技師	○× ○男	1	
	2	362	山元町		建設課	技術主査	○× ◇子	2	
	1		#N/A						
	2		#N/A						

「市町村コード等」には、「削除不可シート」に記載の「市町村コード等」を入力すると、市町村名が自動的に入力されます。

こちらから、市町村名を必ず選択してください

2

申込書ファイルを添付(Excel)して申込み

例) 受講希望を取りまとめ、下記に必要事項記入し、『参照』欄に、取りまとめファイルを添付の上、申込みをしてください。

公益社団法人 宮城県建設センター